

# JIS

## 屈折補正用累進屈折力眼鏡レンズ

JIS T 7315 : 2006

(JMOIA/JSA)

平成 18 年 11 月 1 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

## 日本工業標準調査会標準部会 医療用具技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	菊地 眞	防衛医科大学校
(委員)	青山 理恵子	社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会
	石谷 薫	日本歯科器械工業協同組合
	井上 政昭	日本医療機器関係団体協議会
	大村 昭人	帝京大学
	小倉 英夫	日本歯科大学
	片倉 健男	日本医療器材工業会
	亀水 忠茂	日本歯科材料工業協同組合
	添田 直人	財団法人医療機器センター
	田中 良明	日本大学
	土屋 利江	国立医薬品食品衛生研究所
	堤 定美	国立大学法人京都大学
	根本 幾	東京電機大学
	萩原 敏彦	社団法人電子情報技術産業協会
	平野 昌弘	社団法人日本ファインセラミックス協会
	堀江 孝至	日本大学
	村上 文男	社団法人日本画像医療システム工業会

主 務 大 臣：厚生労働大臣 制定：昭和 63.11.4 改正：平成 18.11.1

官 報 公 示：平成 18.11.1

原 案 作 成 者：日本医用光学機器工業会

(〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-26-10 東京オプトメトリックカレッジ TEL 03-5338-5885)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：医療用具技術専門委員会 (委員長 菊地 眞)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者、厚生労働省医薬食品局 審査管理課 [〒100-8916 東京都千代田区霞が関 1-2-2 TEL 03-5253-1111 (代表)] 又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット環境生活標準化推進室 [〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1 TEL 03-3501-1511 (代表)] にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、日本医用光学機器工業会 (JMOIA)/財団法人日本規格協会 (JSA) から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、厚生労働大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、JIS T 7315 : 2000 は改正され、この規格に置き換えられる。

改正に当たっては、日本工業規格と国際規格との対比、国際規格に一致した日本工業規格の作成及び日本工業規格を基礎にした国際規格原案の提案を容易にするために、ISO 8980-2 : 2004, Ophthalmic optics—Uncut finished spectacle lenses—Part 2 : Specifications for progressive power lenses を基礎として用いた。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。厚生労働大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に係る確認について、責任はもたない。

JIS T 7315 には、次に示す附属書がある。

附属書 A (参考) 材料及び表面の品質

附属書 1 (参考) JIS と対応する国際規格との対比表